

2019年3月期 決算説明会

総合警備保障株式会社
(証券コード: 2331)

■ 2019年5月10日(金)
(令和元年)

目次

Section 1	2019年3月期の決算概要	2
Section 2	2020年3月期の業績計画	22
Section 3	当社グループの取り組み	26

Section 1	2019年3月期の決算概要
Section 2	2020年3月期の業績計画
Section 3	当社グループの取り組み

1 9期連続増収/当期純利益は7期連続増益

- ・売上および各利益段階で過去最高を更新

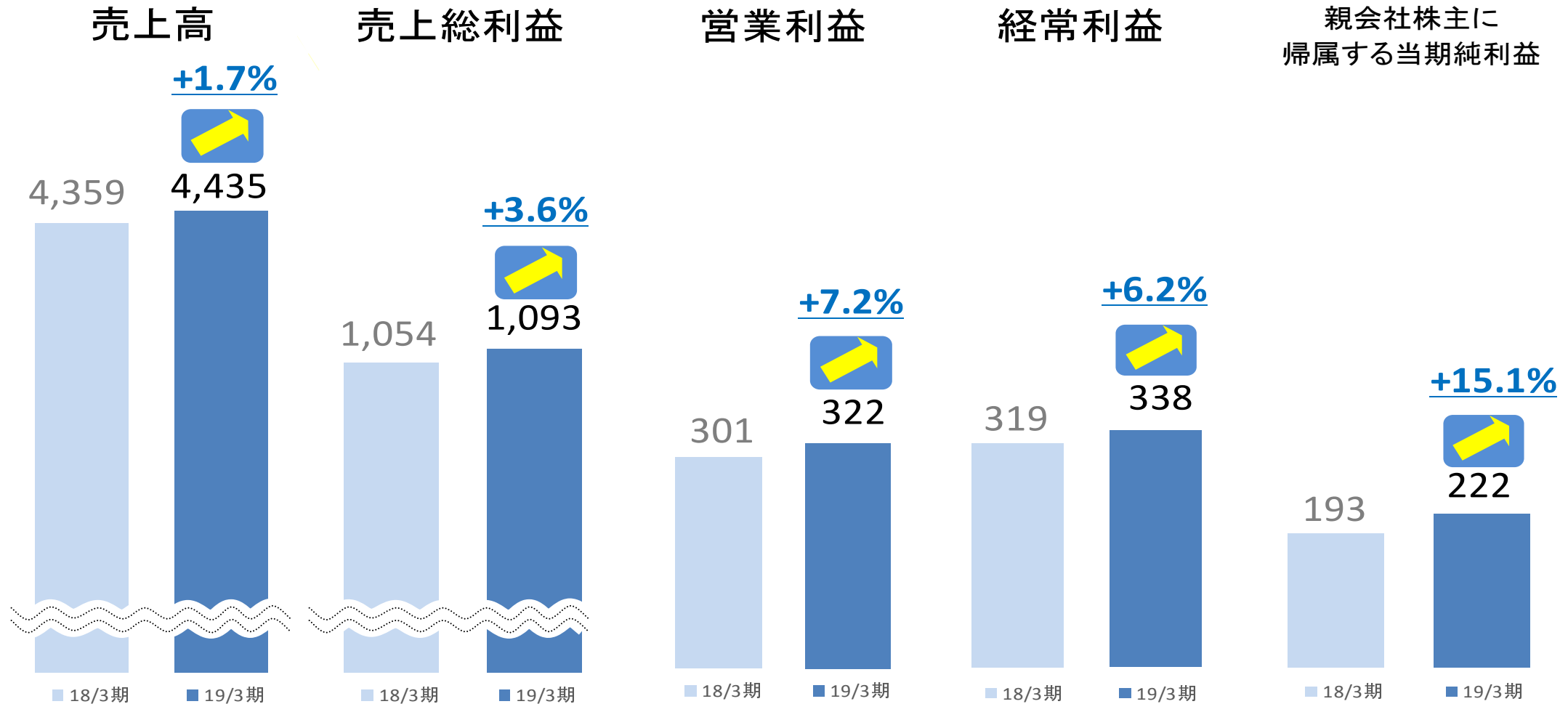
2 利益率が向上

- ・営業利益率 0.4%改善、経常利益率 0.3%改善

3 M&Aの推進 ケアプラス/総合管財/ヘルス・サポート

- ・ケアプラス 訪問医療マッサージ
- ・総合管財 ビル管理
- ・ヘルス・サポート 医療機関向けサービス

売上・損益の状況【前期比】



(単位: 億円)

売上・損益の状況【計画比】

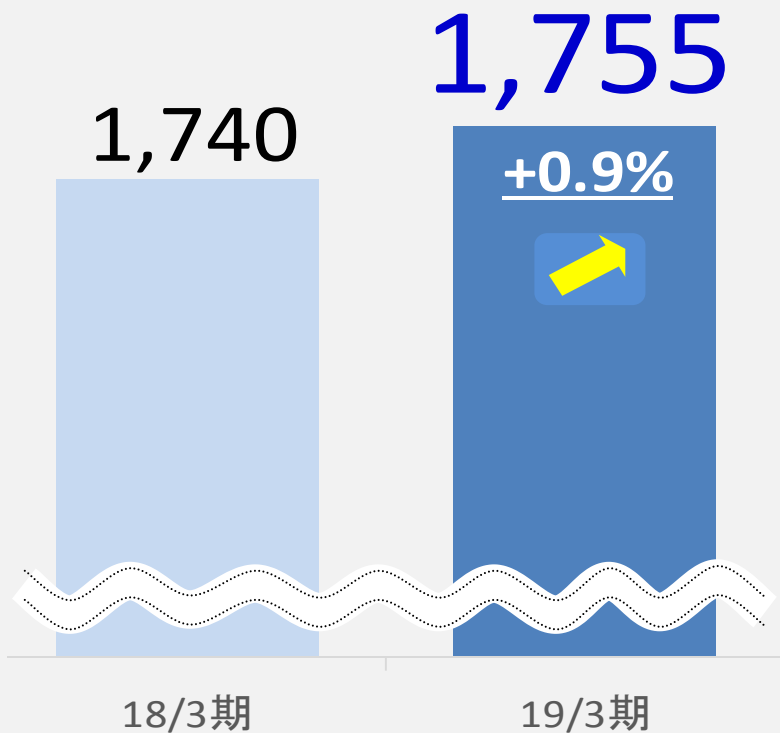
(単位:億円)	19/3期 実績	19/3期 計画	計画比	達成率
売上高	4,435	4,500	▲ 64	98.6%
売上総利益	1,093	1,110	▲ 16	98.5%
営業利益	322	331	▲ 8	97.5%
経常利益	338	350	▲ 11	96.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	222	220	2	101.2%

業務別売上高の状況【前期比】

(単位:億円)	18/3期 実績	19/3期 実績	前期比	増減率
セキュリティ事業	3,443	3,497	54	1.6%
機械警備	1,740	1,755	15	0.9%
常駐警備	1,100	1,119	18	1.7%
警備輸送	602	622	20	3.4%
総合管理・防災事業	619	629	9	1.5%
介護事業	257	265	8	3.3%
その他	39	42	3	8.3%
合計	4,359	4,435	75	1.7%

売上高

(単位: 億円)



[契約収入: 1,376億円 前期比 +1.3%]

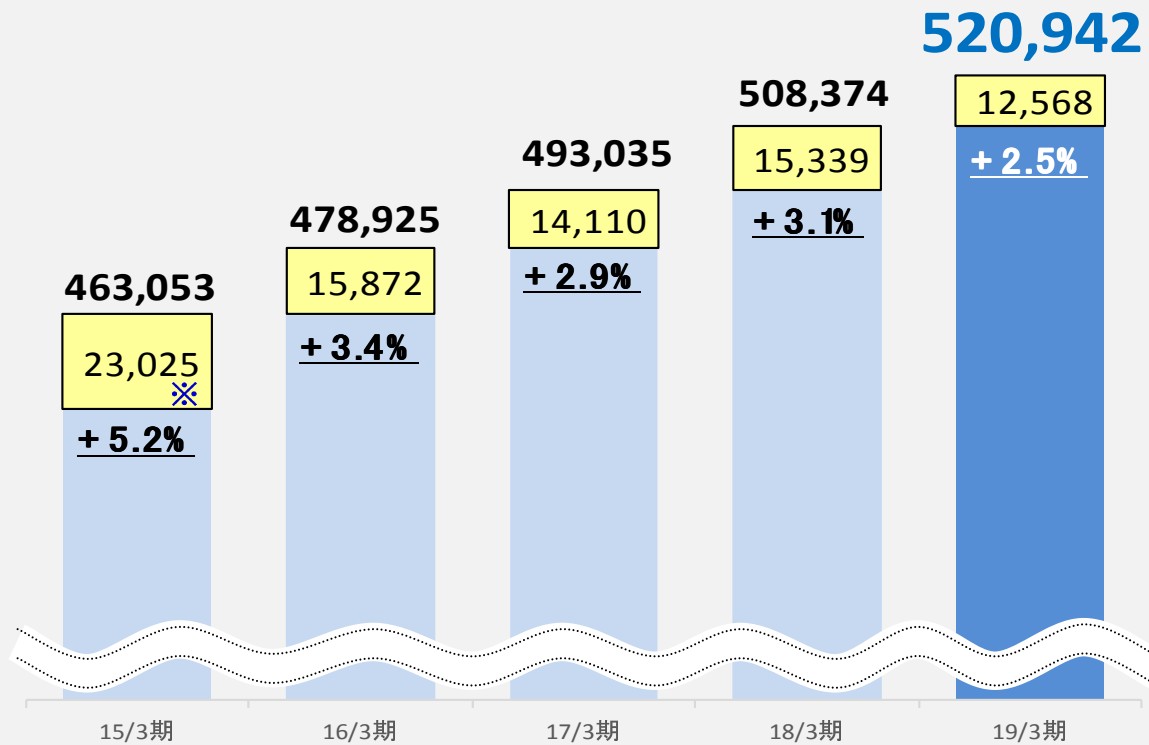
[工事収入: 49億円 前期比 -1.2%]

[売却収入: 328億円 前期比 -0.6%]

前期比 **0.9% 増**

機械警備業務の状況【法人向け】

機械警備件数【法人向け】 (単位:件)



[累計契約件数: 520,942 件]

・ALSOK-ST

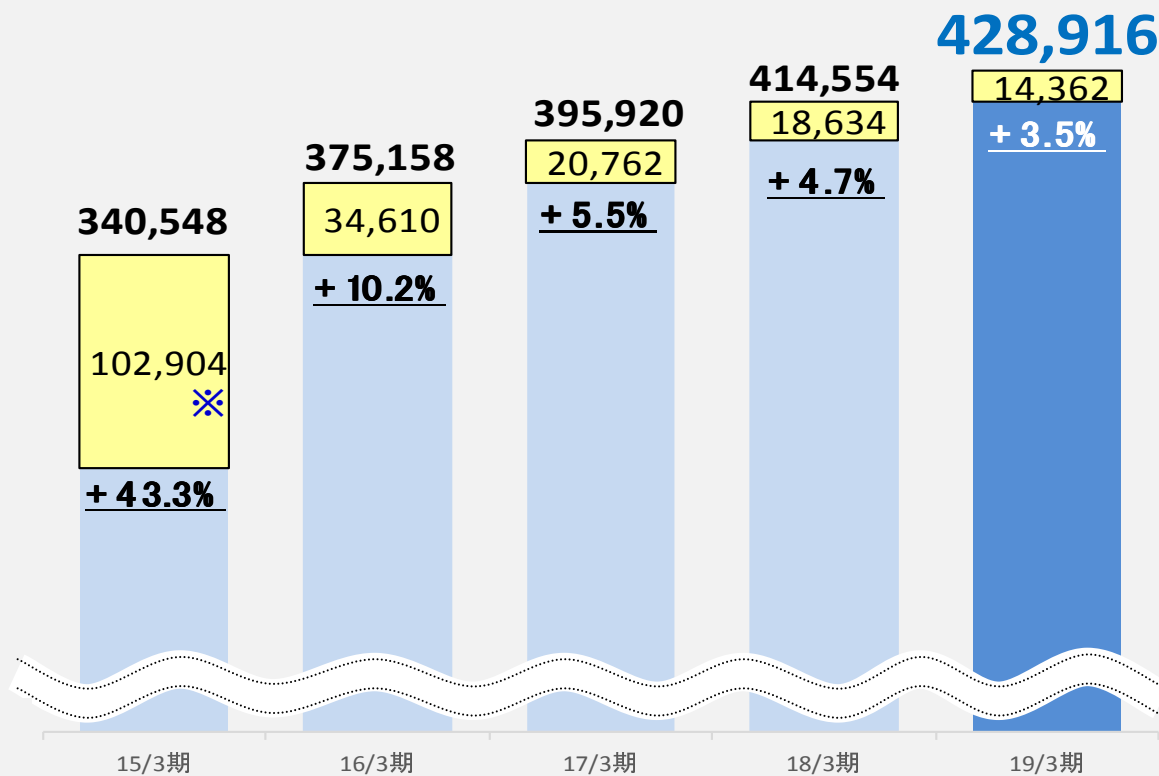
・ALSOK-GV

前期比 **2.5%増**

※ ALSOK双栄分、約4,900件が含まれています。

機械警備業務の状況【個人向け】

機械警備等件数【個人向け】 (単位:件)



※ ALSOKあんしんケアサポート分、約67,000件が含まれています。

[累計契約件数: 428,916 件]

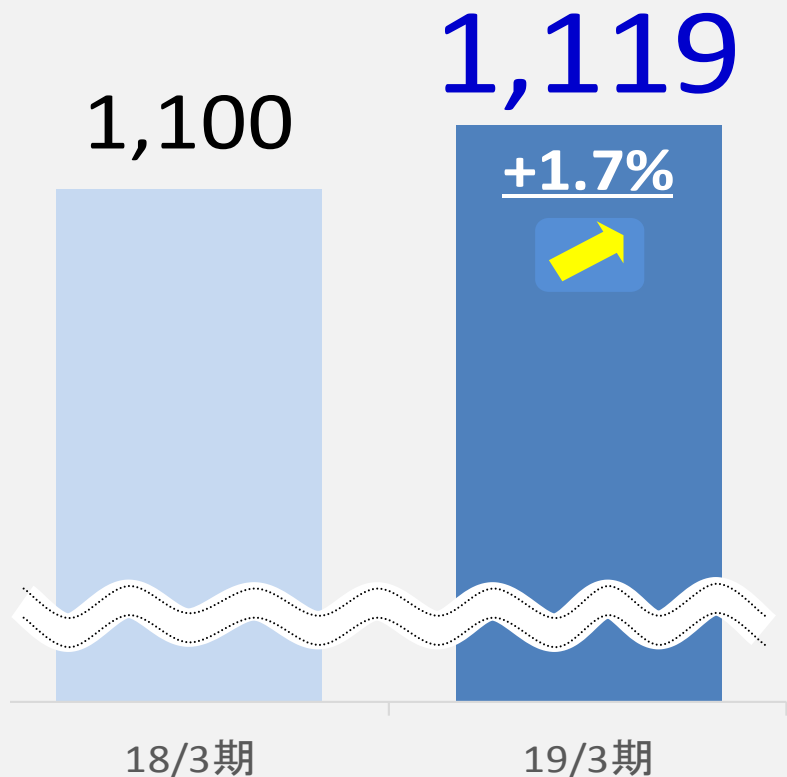
- ・ホームセキュリティ Basic
- ・HOME ALSOK Premium

※ 集合住宅における対象戸数を
含めると約117万戸

前期比 **3.5% 増**

(単位:億円)

売上高



[長期契約収入: 907億円 前期比 +2.4%]

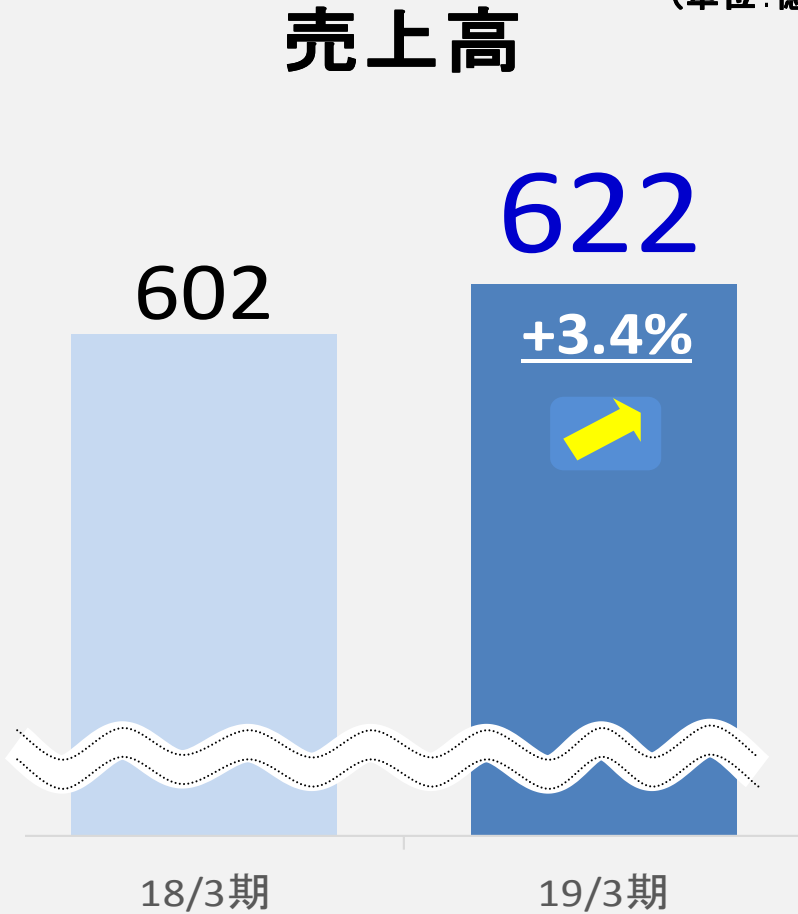
[短期契約収入: 203億円 前期比 -2.1%]

- ・ 再開発に伴う大型オフィスビル受注
- ・ メーカーにおける自社警備のアウトソース

前期比 **1.7% 増**

売上高

(単位:億円)



- ATM総合管理

〔管理台数〕	〔増減率〕
約71,900台	4.9%

金融機関のアウトソース拡大

- 入(出)金機
オンラインシステム

〔管理台数〕	〔増減率〕
約23,000台	8.4%

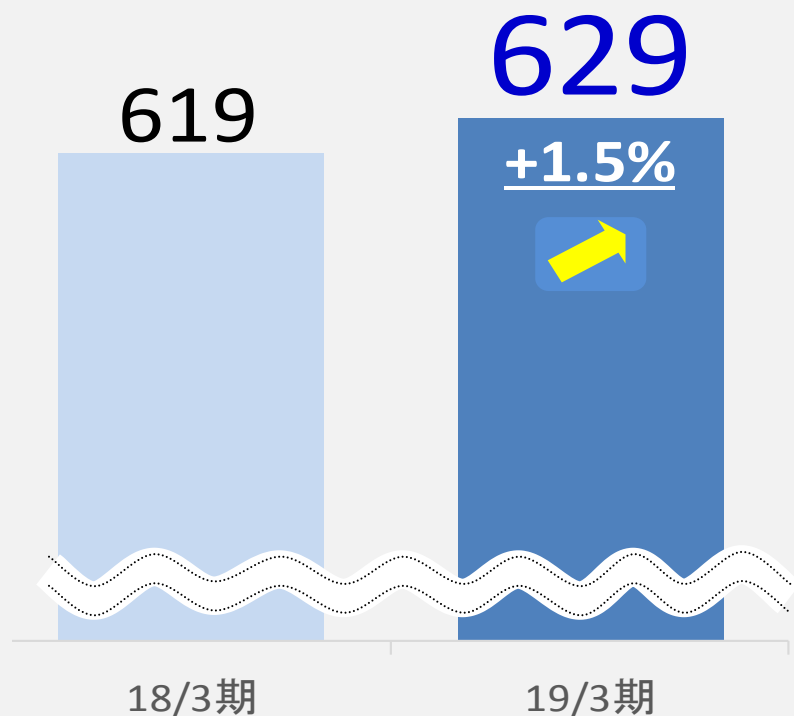
「働き方改革」の進展等を背景とした販売拡大

前期比

3.4% 増

(単位: 億円)

売上高

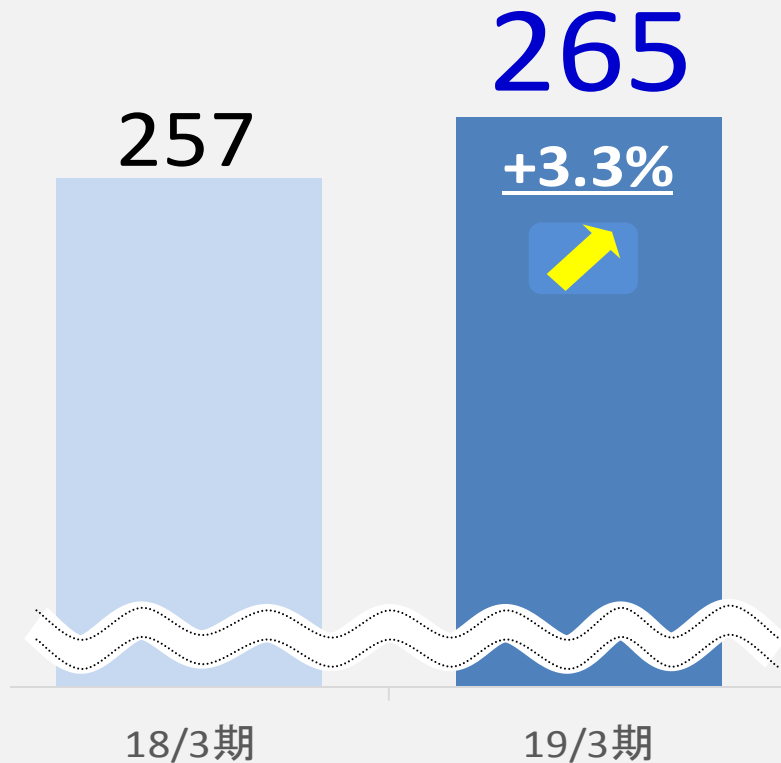


- ・ ビル管理・防災等の「契約収入」、「売却収入」が堅調に推移
- ・ 自然災害への備え 災害備蓄品の販売好調
- ・ AEDの累計販売台数 約171,900台

前期比 **1.5% 増**

売上高

(単位:億円)

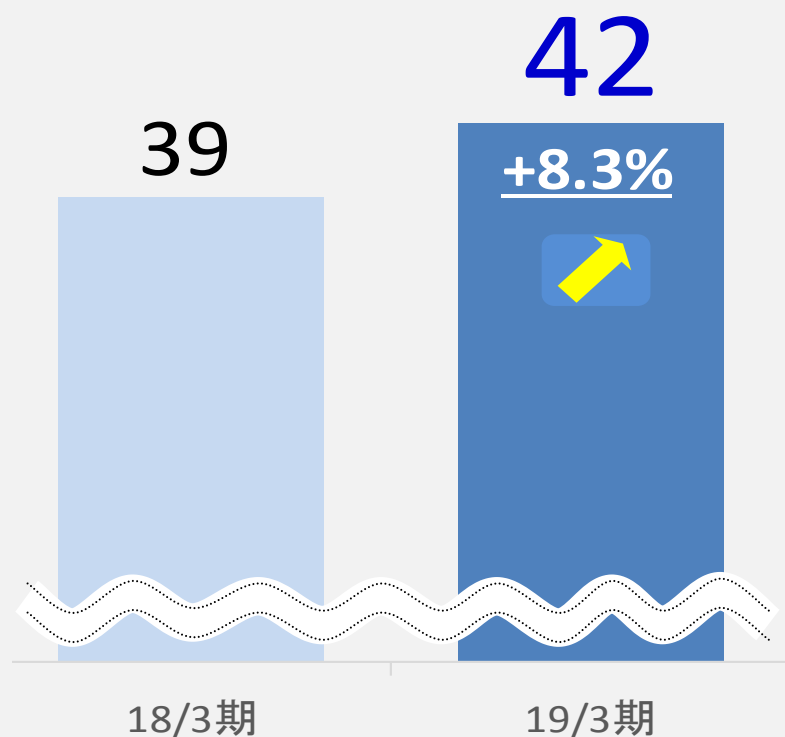


- ・入居率および入居者数 増加
入居率(+5.7ポイント) 入居者数(+117名)
- ・ケアプラスの連結化

前期比 **3.3%増**

売上高

(単位:億円)



- ・ 情報セキュリティ関連
- ・ 安否確認サービス
- ・ ALSOK電報

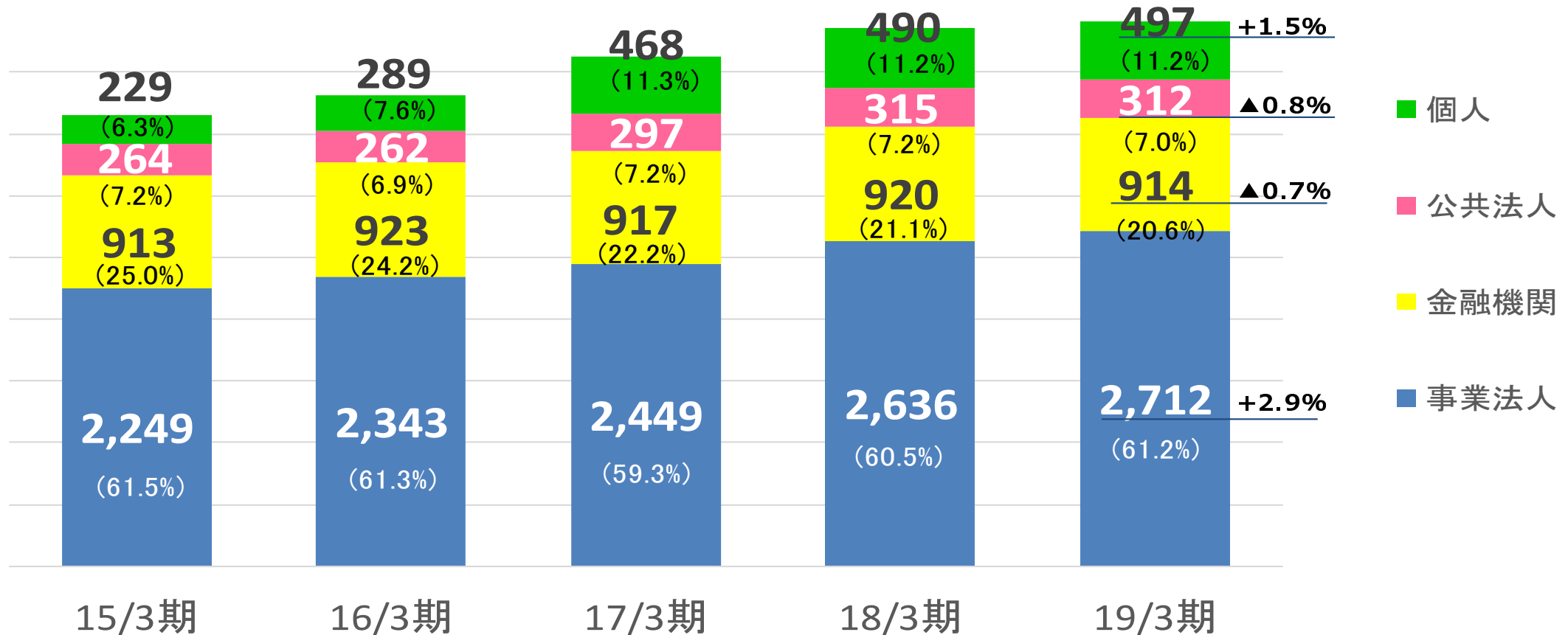
前期比 **8.3%増**

業種別売上高・構成比の状況

()内は構成比率

(増減率)

(単位:億円)

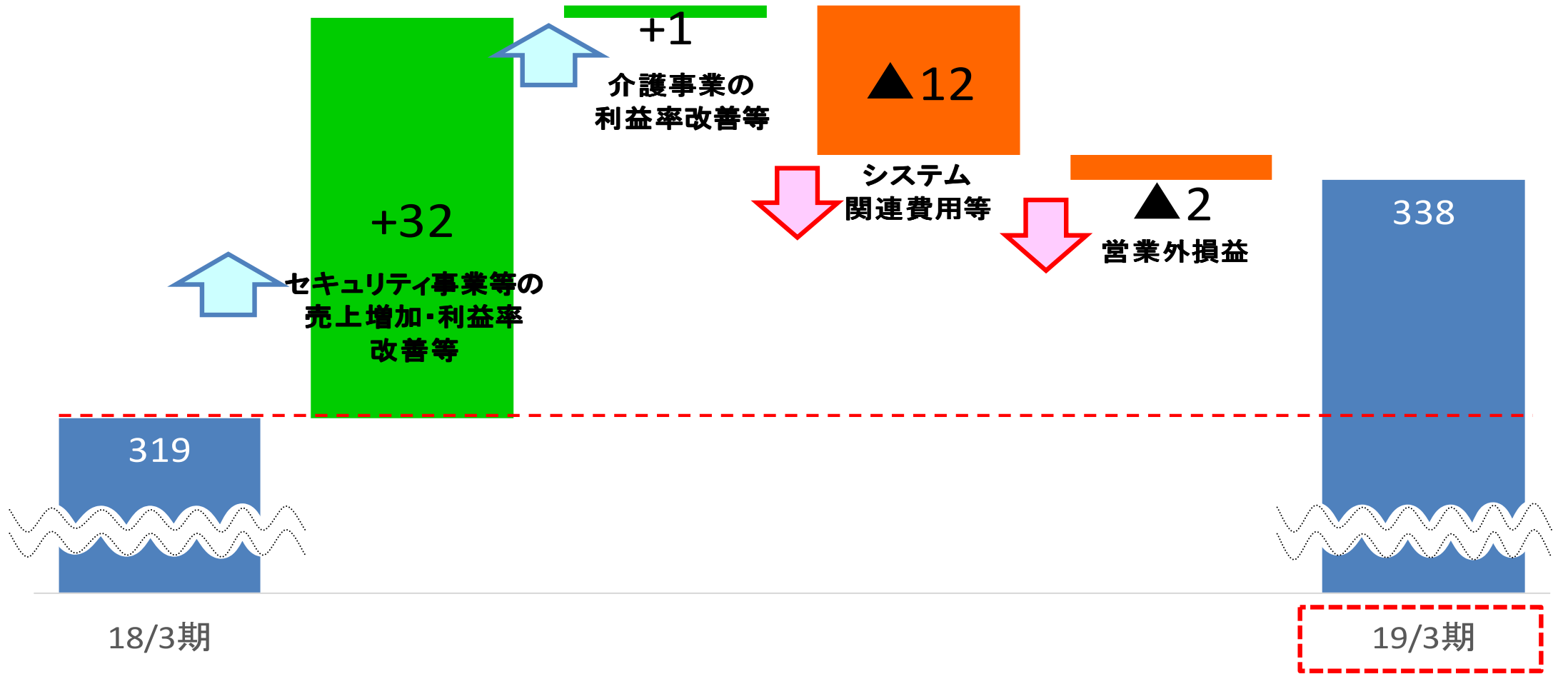


損益の分析

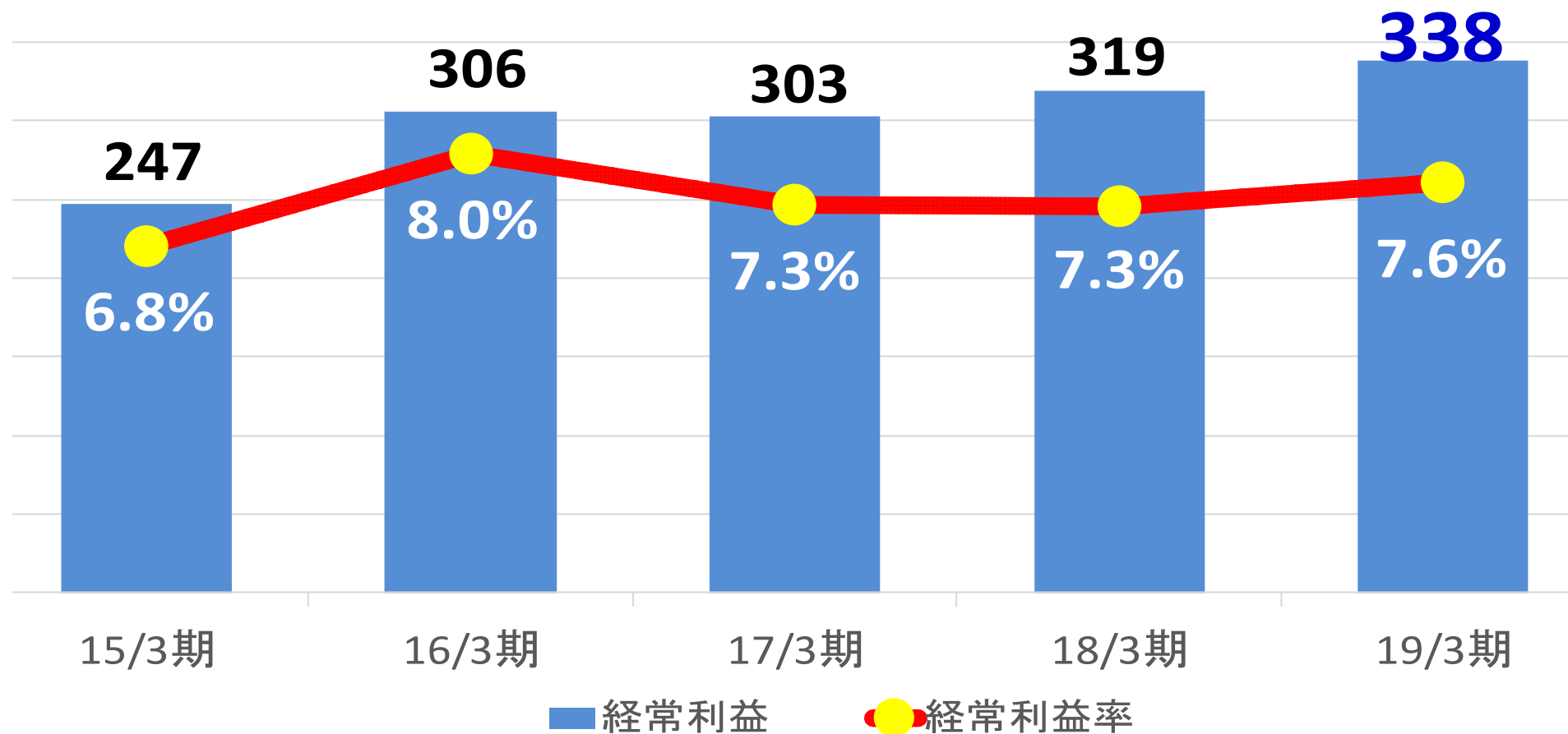
(単位:億円)			18/3期	19/3期	前期比	増減率
売	上	高	4,359	4,435	75	+1.7%
売	上	原	3,304	3,341	37	+1.1%
	労	務	1,637	1,639	1	+0.1%
	外	注	429	452	23	+5.4%
	減	価	122	131	8	+7.3%
	そ	の	528	535	6	+1.3%
	工	事	587	583	▲3	▲0.6%
販	売	管	753	770	16	+2.2%
	広	告	25	25	▲0	▲0.3%
	人	件	496	496	0	+0.1%
	減	価	18	19	0	+2.9%
	そ	の	212	228	15	+7.5%
営	業	利	301	322	21	+7.2%

経常利益の増減要因(前期比)

(単位:億円)



(単位:億円)



連結貸借対照表

(単位:億円)

	19/3期末	18/3期末	前期末比		19/3期末	18/3期末	前期末比
流動資産	2,080	1,945	135	流動負債	925	924	0
現金及び預金	538	475	63	支払手形及び買掛金	229	234	▲ 4
警備輸送業務用現金	725	687	38	短期借入金	123	144	▲ 21
受取手形及び売掛金	549	522	26	未払金	247	227	19
その他	266	259	7	その他	324	318	5
				固定負債	605	627	▲ 22
				長期借入金	62	84	▲ 22
				リース債務	212	219	▲ 7
				退職給付に係る負債	276	273	2
				その他	53	49	4
固定資産	2,020	2,021	▲ 0	負債合計	1,530	1,552	▲ 22
有形固定資産	894	912	▲ 18	株主資本	2,380	2,230	150
無形固定資産	330	303	27	その他の包括利益累計額合計	▲ 50	▲ 47	▲ 2
投資その他の資産	795	805	▲ 9	非支配株主持分	240	231	8
				純資産合計	2,570	2,413	157
資産合計	4,101	3,966	134	負債純資産合計	4,101	3,966	134

連結キャッシュ・フローの状況

(単位:億円)

	18/3期	19/3期	前期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	254	287	32
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 191	▲ 149	42
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 134	▲ 109	24
現金及び現金同等物の期末残高	404	434	29

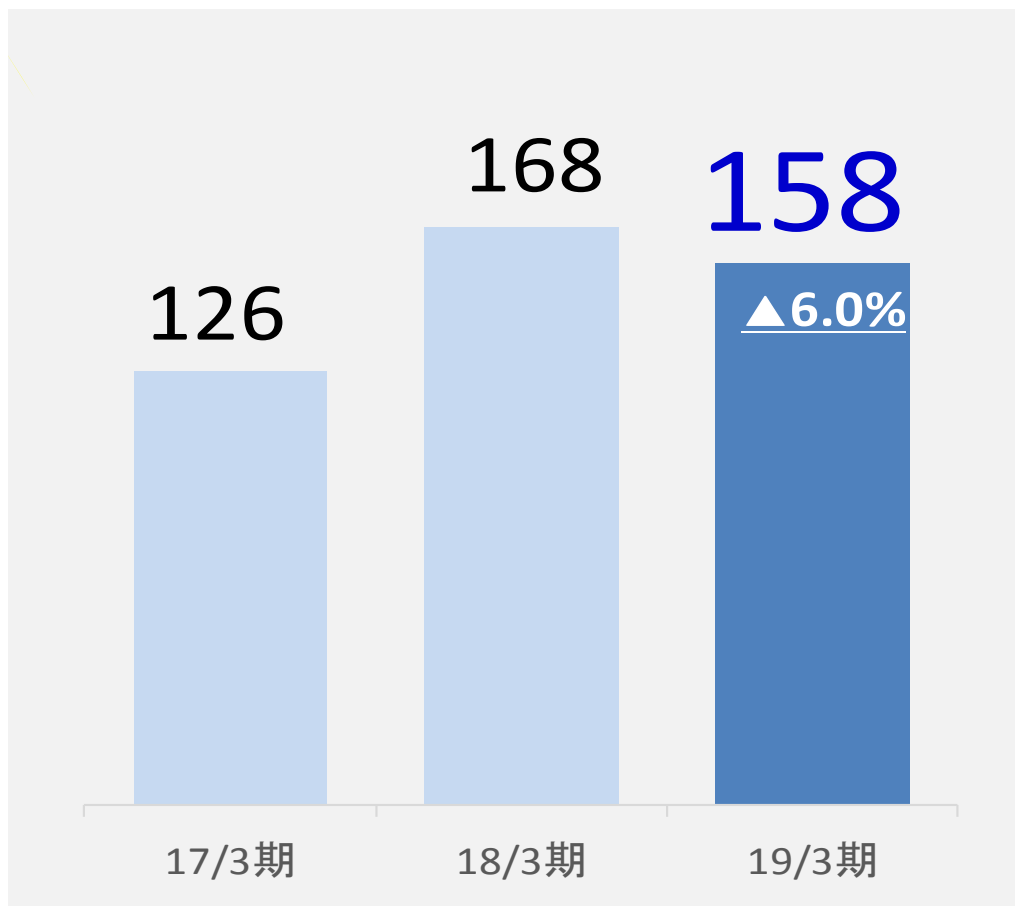
19/3期の主な内訳

● 営業活動によるキャッシュ・フロー	税金等調整前当期純利益	344
	減価償却費	150
	売上債権の増減額(▲は増加)	▲ 20
	警備輸送業務に係る資産・負債の増減額	▲ 77
	法人税等の支払額	▲ 112
● 投資活動によるキャッシュ・フロー	有形固定資産の取得による支出	▲ 113
	無形固定資産の取得による支出	▲ 25
	連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	▲ 17
● 財務活動によるキャッシュ・フロー	リース債務の返済による支出	▲ 38
	配当金の支払額	▲ 61

設備投資および減価償却費

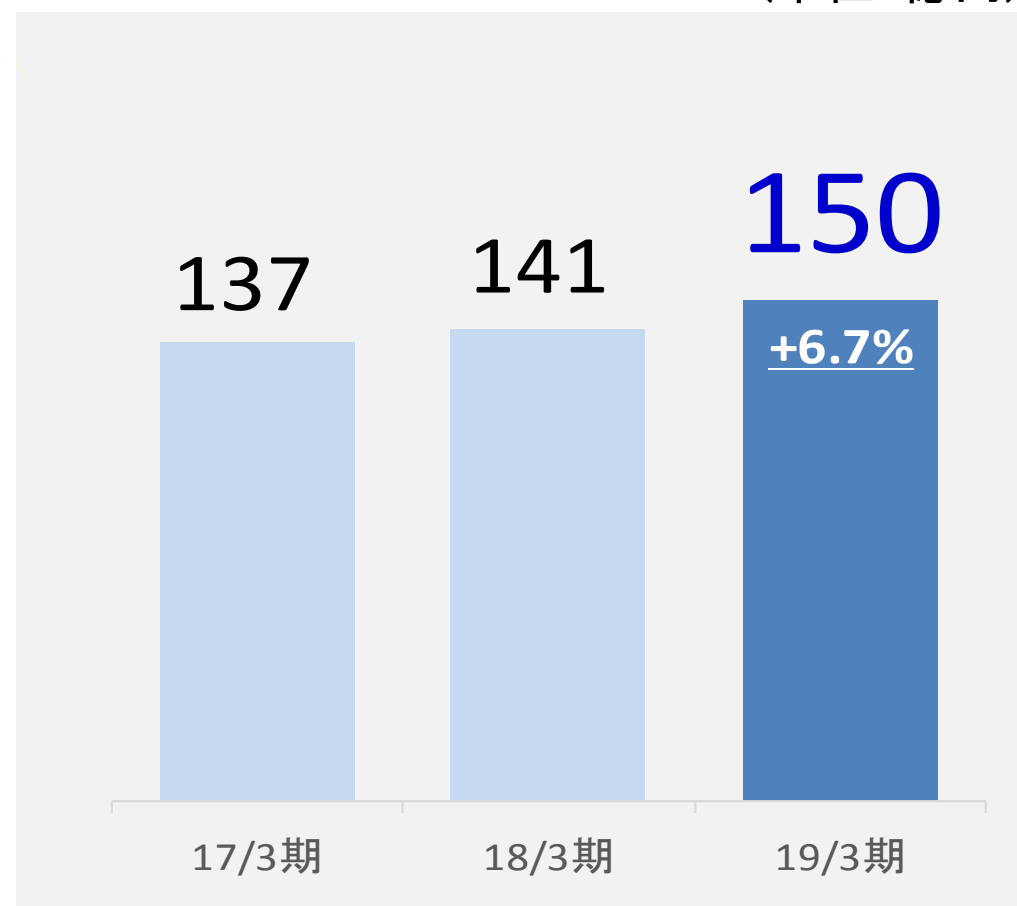
■ 設備投資推移

(単位: 億円)



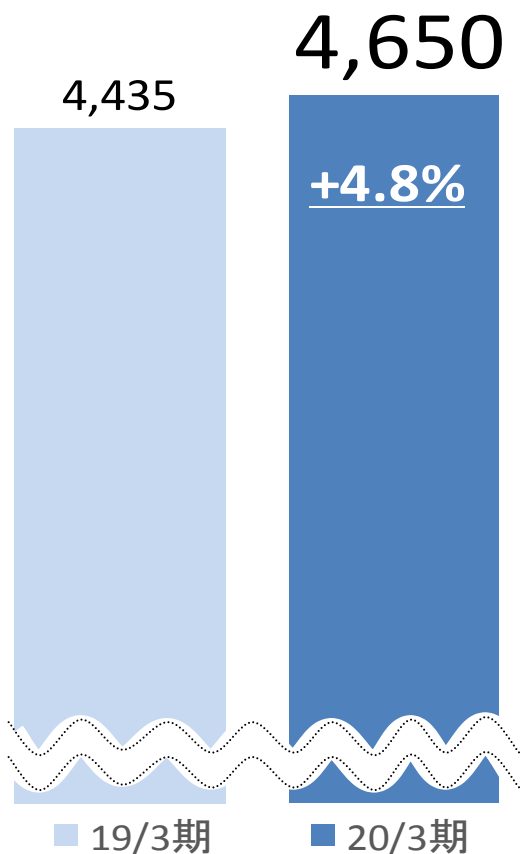
■ 減価償却費推移

(単位: 億円)

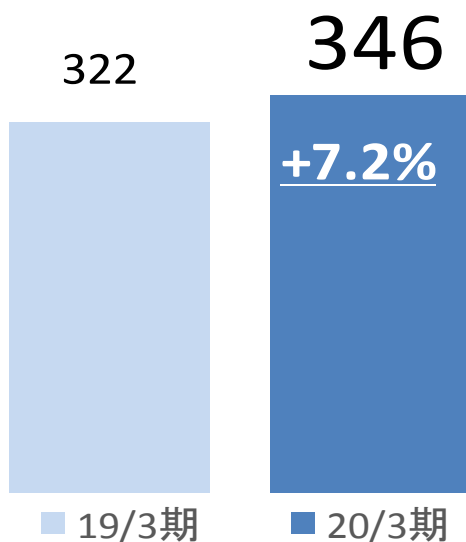


Section 1	2019年3月期の決算概要
Section 2	2020年3月期の業績計画
Section 3	当社グループの取り組み

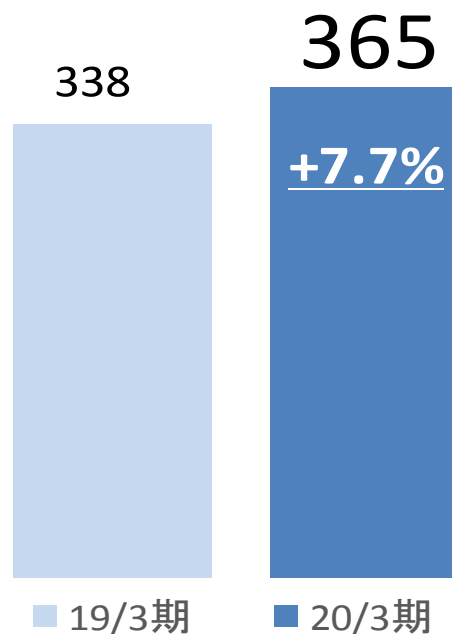
売上高



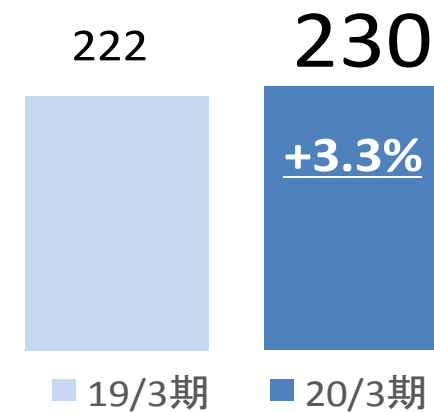
営業利益



経常利益

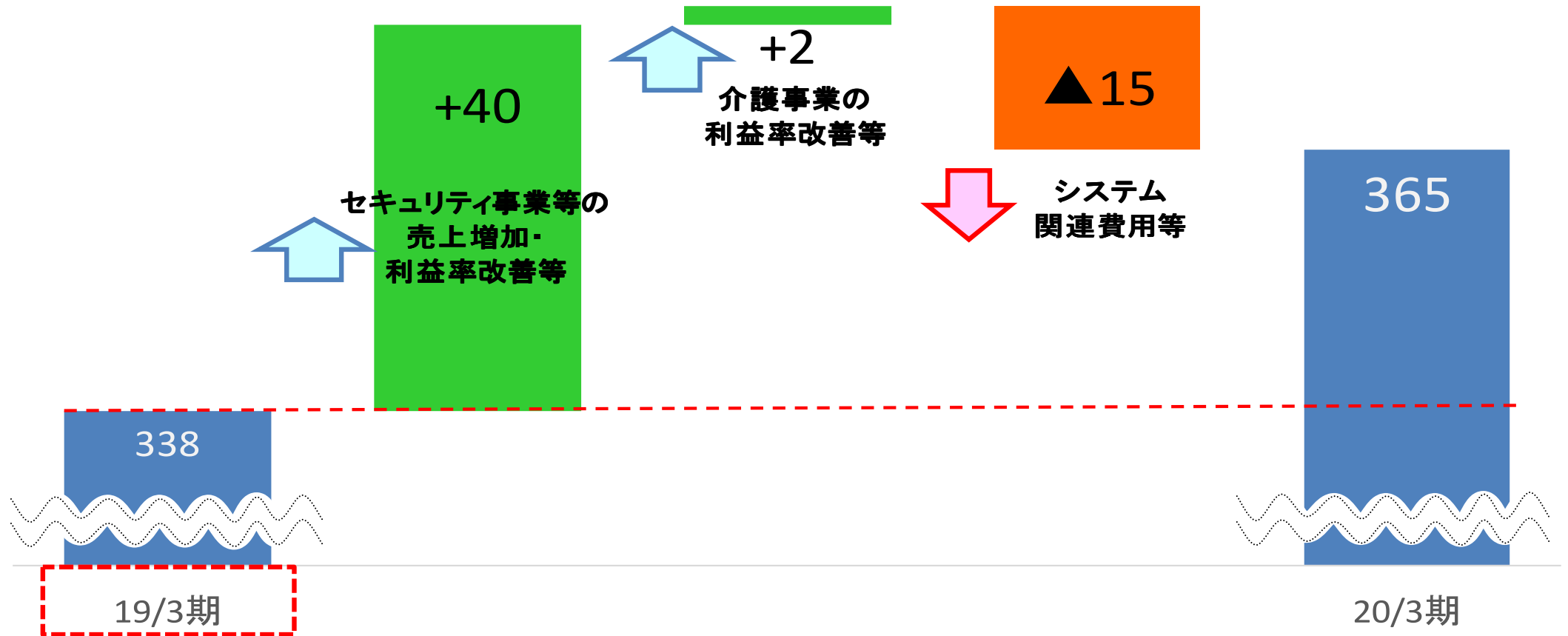


親会社株主に帰属する 当期純利益



(単位:億円)

(単位:億円)



	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期 (予想)
1株 あたり 配当額 (円)	55 (27.5) 中間 (27.5) 期末	60 (30.0) 中間 (30.0) 期末	66 (31.0) 中間 (35.0) 期末	69 (34.5) 中間 (34.5) 期末
配当性向	30.2%	31.3%	30.0%	30.4%

※()内は、1株あたりの中間配当額および期末配当額

Section 1	2019年3月期の決算概要
Section 2	2020年3月期の業績計画
Section 3	当社グループの取り組み

Grand Design 2020 基本方針

I. 多様化する顧客ニーズを背景としたセキュリティ事業等の強化・拡大

II. 警備モデルの高度化と生産性向上

III. 高齢者市場における事業拡大

IV. 人材の安定確保と活躍推進

V. 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への対応

ALSOKグループの取り組み

☆GD2020 多様化する顧客ニーズを背景としたセキュリティ事業等の強化・拡大

多様な社会ニーズへの対応

■「警備と設備の融合」

建物設備の最適化を追求した
包括的建物管理サービス
ファシリティマネジメント
工場、プラント、インフラ 等

■ 防災・減災への取り組み

頻発する自然災害リスクへの対応
ALSOK BCPソリューションサービス
ドローン空撮サービス、水位監視 等

■ 人を守るセキュリティ

誰もが安心して暮らせる街づくり
子供や高齢者を地域で見守る「みまもりタグ」
ALSOK事故現場安心サポート
代わりに訪問サービス 等

■ アウトソースニーズへの対応

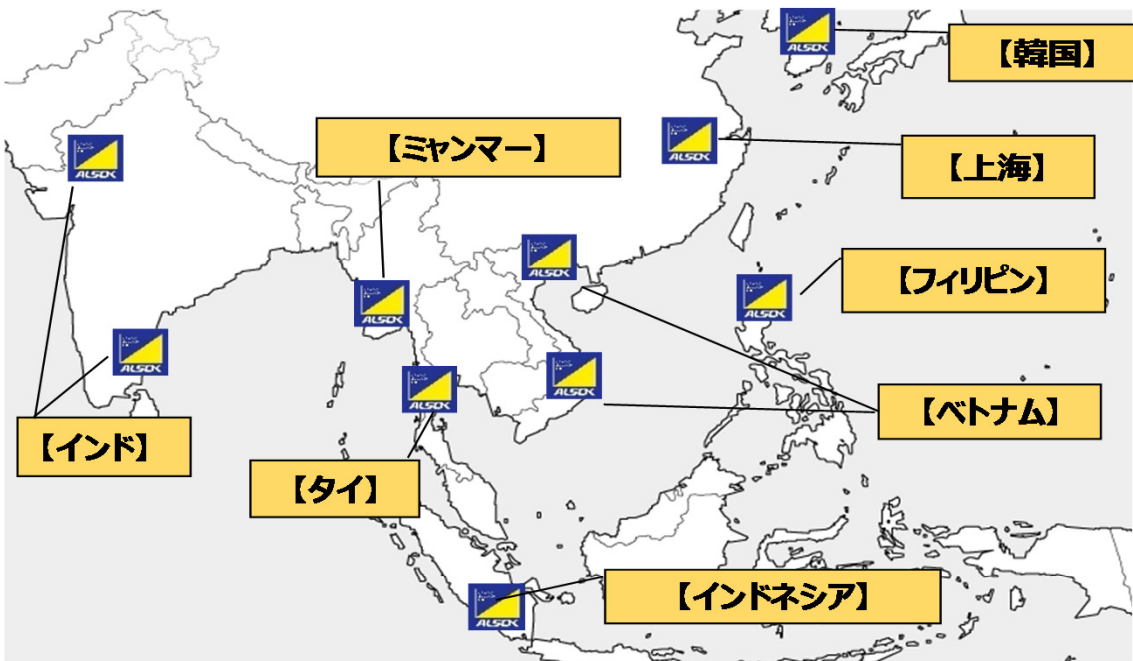
労働人口の減少を補う商品やサービスの提供
入(出)金機オンラインシステム
ATM、事務センター(金融機関向け)
PPP/PFI(公共向け) 等



ALSOKグループの取り組み

☆GD2020 多様化する顧客ニーズを背景としたセキュリティ事業等の強化・拡大

海外事業における取り組み



現状

拡大する領域

顧客基盤

- 日系企業
- 法人向け



- 現地企業
- 個人向け

事業基盤

- 常駐警備
- 機器売却



- 機械警備
- 総合管理・防災

ALSOKグループの取り組み

☆GD2020 警備モデルの高度化と生産性向上

省人化・効率化を追求する取り組み

REBORG-Z



移動機能の強化

画像解析機能の強化

防災・減災機能の強化

多言語対応

スタッフ等連携システム

アプリから情報提供

あやしい物があります!!



情報提供

最寄りの警備員に自動直行指示
警備本部での画像等の確認



警備本部

スタッフ等

不審物

東京2020
オリンピック・
パラリンピック
競技大会にて活用

ALSOK-G7 (画像解析技術を活用した次世代型セキュリティサービス)

サービス提供に向けて取り組み中

先端技術を活用した取り組み

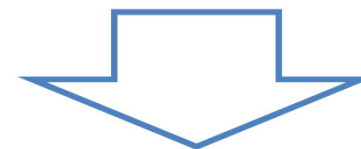
AI

5G

画像解析

IoT

高精細カメラ



多様化・高度化するニーズ、人手不足等を見据え、
ビジネスモデルの変革を推進

ALSOKグループの取り組み

☆GD2020 高齢者市場における事業拡大

セキュリティ事業と介護事業の連携強化



セキュリティ

ホームセキュリティ

- ・ホームセキュリティBasic
- ・HOME ALSOK Premium

モバイルセキュリティ

- ・まもるっく

空き家管理

- ・HOME ALSOK るすたくサービス

介護

地域見守りネットワーク

- ・みまもりタグ

緊急通報システム

- ・ALSOKみまもりサポート
- ・493自治体(2019年3月末現在)

振り込め詐欺防止

- ・トビラフォン

保険会社等との協業

- 居宅支援
- 訪問介護
- 通所介護
- 有料老人ホーム
- 福祉用具

医療関連

訪問医療マッサージ
(株)ケアプラス

連携

ALSOKグループの取り組み

☆GD2020 人財の安定確保と活躍推進

働き方改革の推進に向けた取り組み

人材確保

- 採用強化
- シニア人材の活用
- ダイバーシティの推進

人事運用

- 労働需要の変化に応じた適切な人員配置
- 適所配置強化

生産性向上

- 人財育成
- 賃金体系の整備 (5年連続ベースアップ)

ALSOK 働き方改革アクションプラン

- 長時間労働の是正 **所定外勤務時間を5%削減**
- 年次有給休暇の取得 **年次有給休暇取得率を10%向上**
- 柔軟な働き方の促進 **女性社員数を5%増加**

外部評価



■くるみん
厚生労働省認定



■えるぼし
厚生労働省認定



■ホワイト500
2019
健康経営優良法人
経済産業省認定

ESG



FTSE4Good



FTSE Blossom
Japan



2018 Constituent
MSCI Japan ESG
Select Leaders Index



Member of SNAM
Sustainability Index
2018

ALSOKグループの取り組み

Section3

☆GD2020 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会他、大規模イベントへの対応

2019年

2020年

■ G20 関係閣僚級会合

G20 首脳会議

■ ラグビーワールドカップ2019

・ 2019年はこの他多数の大規模イベントが開催

警備業の実力が問われる1年！

■ 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会

- ・ オフィシャルパートナー企業として
→ 本番警備に向けての運用体制整備を強力に推進
- ・ 警備共同企業体（警備JV）の共同代表会社として
→ 警備要員の多数拠出と加入各社との連携強化

**安全・安心な大会運営に貢献するために
警備運用体制の整備を本格化！**

ALSOKロゴの由来

Section3



【24時間警備】

ALSOKイエローとALSOKブルーで均等に割った色面は、昼と夜の一日を表現しています。

【スピード感と禁則】

斜線は、すぐに駆けつけるスピード感と進入を阻む禁則や警告を表現しています。

【ALSOK】 柔よく剛を制す

ALSOKという文字の骨格が流れるように、かつ、がっしりとつながっていて、それぞれの文字に柔らかかなふくらみを持たせています。



資料についてのご注意

本資料に記載されている当社の現在の計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。

そのため、実際の業績につきましては、経済情勢・競合状況・技術革新等のさまざまな要因により、これら見通しと大きく異なる結果となることあり得ます。

